

婦人科開腹手術クリニカルパス(腸管洗浄あり)

氏名

No.1










経過	手術前々日	手術前日	手術当日		手術1日目 ( / )	手術2日目 ( / )
	( / )	( / )	手術前	手術後		
観察	看護師がお話を伺います。 	手術の準備が整っているかを確認します。 		看護師が定期的にお部屋に訪室し、体温・血圧・症状の変化を確認します。痛みや吐き気が強い時は遠慮せずに言ってください。   		
安静度	制限はありません。 			手術後からベッド上で安静にお過ごしください。(体の向きは自由に変えてかまいません。状態により看護師が寝返りをお手伝いします。) 	病棟内で安静にお過ごしください。 排尿用の管を挿入したまま看護師が歩行を確認します。	制限はありません。 
食事	入院時より水分は摂れませんが食事は不可です。翌日午前の手術の方は夜9時以降絶食です。		 【午後の手術の場合】 朝9時までに500mLの水かお茶を飲みましょう。		 →  朝:水分 昼・夕:5分菜食(5分粥)	 →  朝:軟菜食(全粥) 昼・夜:普通食(米飯)
清潔	夕方シャワーに入ることができます。 		手術のため入れません。  		朝、洗面と歯磨きの手伝いをします。 体を拭きます。 	体を拭きます。 
排泄	トイレ行くことができます。 			排尿用の管が入ります。便の時はベッド上で便器をあてて排泄します。	排尿用の管が抜けた後トイレに行きます。その後トイレに行くことができます。	トイレに行くことができます。 
診察 処置	入院日におへその掃除をします。					
検査					必要時採血を行います。	
薬物療法	脱水予防の為、1日4本の点滴を2日間します。(10時頃から)腸管洗浄剤を内服します。 <b>* 手術前に腸をきれいにする為です。 * 腸管洗浄剤内服後どんな便が何回出たか教えてください。</b>		【午後手術の場合】 脱水予防のため点滴をします。(10時頃から)	点滴4本と 抗生剤1本を投与します。 	点滴を4本行います。 	
						<b>* 手術室から痛み止めのチューブが入ってきます。 吐き気・めまい・かゆみの強い時はチューブを抜きます。 * 貧血のひどい方や痒みのある方には別の薬を使用することがあります。 * 痛みや吐き気の有る方は我慢せず言ってください。早めに対処します。</b>
説明	病棟オリエンテーション クリニカルパスの説明 手術時間の説明 術前オリエンテーション(DVD)をします。 		手術の内容について 医師からご家族にお話があります。 		初回歩行の説明をします。	
目標	手術までの予定と術後経過が理解できる	手術の準備ができる		痛みや吐き気に早めに対処でき、苦痛が軽減される 転倒無く過ごす事ができる	痛みが軽減し歩行できる 転倒無く過ごす事ができる	創痛が日常生活に支障がない程度にコントロールされる 転倒無く過ごす事ができる

症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

# 婦人科開腹手術クリニカルパス(腸管洗浄あり)

氏名

No.2

経過	手術3日目 ( / )	手術4日目 ( / )	手術5日目 ( / )	手術6日目 ( / )	手術7日目・パス終了日 ( / )
観察	看護師が定期的にお部屋に訪問し体温、血圧、創部の状態、症状の変化を観察していきます。 気になることなどありましたら遠慮せずに教えてください。   				
安静度	制限はありません。 				
食事	普通食が出ます。 				
清潔	シャワー、シャンプーが可能です。 シャワーに入る前は看護師が創部を観察します。 創部にあててあるガーゼは3日目にはがします。 創部にお湯をかけても心配ありません。 				
排泄	トイレに行くことができます。 手術後より便が出ていない方や、おなかが張っている時には 早めに医師、看護師にお知らせください。坐薬や、下剤を使用します。 				
診察 処置	痛み止めの管を抜きます。		退院診察をします。		抜糸の必要がある方は医師が抜糸をします。 退院後の生活について説明があります。 患者様からの質問をお受けします。 
検査			採血があります。 採血は7時20分にラベルをもって採血室に降りてください。 		
薬物療法	術後3日目までに排便がなければ下剤を内服することがあります。 貧血のひどい方や痛みの強い方などに注射や内服薬を使用することがあります。				
説明					退院療養計画書に沿って退院後の生活の留意点について説明があります。
指導			パンフレットを使って退院後の生活について説明します。不安や疑問がある方は伝えてください。 		
目標	日常生活が自分で行える 術後合併症を起こさない 転倒無く過ごす事ができる		退院後の生活がイメージできる 術後合併症を起こさない	術後合併症を起こさない	異常出血がない 術後合併症を起こさない

症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2001年5月 作成 (2018年2月21日改訂) パス委員会承認 聖隷浜松病院 C8病棟作成